

PayPay投信 NYダウインデックス

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／海外／株式／インデックス型	
信 託 期 間	無期限です。ただし、元本金額が10億円を下回った場合などはファンドを終了（繰上償還）させる場合があります。	
運 用 方 針	この投資信託は、米国の株式市場全体（特定の株価指数を含みます。以下、同じ。）に概ね連動 [※] する投資成果を目指して運用を行ないます。 ※この投資信託において、連動対象とする株価指数はダウ・ジョーンズ工業株30種平均株価（配当込み、円ベース）とします。	
主要運用対象	PayPay投信 NYダウインデックス	米国平均株価インデックスマザーファンド（以下、「マザーファンド」という場合があります。）受益証券を中心に投資します。
	マザーファンド	米国の金融商品取引所に上場されている株式のうち米国の代表的な株価指数に採用されている銘柄を主要投資対象とします。
組 入 制 限	PayPay投信 NYダウインデックス	①マザーファンドへの投資割合には、制限を設けません。 ②株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ③外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 ④デリバティブの使用（マザーファンドにおける使用を含みます。）は、ヘッジ目的に限定しません。
	マザーファンド	①株式への投資割合には、制限を設けません。 ②外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分 配 方 針	①毎決算期に収益の分配を行なう方針です。ただし、基準価額の水準や市場動向等を勘案して収益の分配を行なわない場合もあります。 ②分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とします。 ③信託財産に留保した収益の運用については、特に制限を設けず、「基本方針」および「運用方法」に基づき元本と同一の運用を行ないます。	

《お知らせ》

当ファンドは、投資信託約款第48条の規定に基づき償還となったため、第5計算期間は2025年6月16日までとなっております。

運用報告書（全体版）

繰上償還

（2025年6月16日償還）

受益者のみなさまへ

平素は「PayPay投信 NYダウインデックス」にご投資いただき、厚くお礼申し上げます。

さて、当ファンドは、このたび繰上償還となりましたので、ここに運用状況等につきまして、ご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

PayPayアセットマネジメント株式会社

東京都千代田区神田錦町一丁目1番地

サポートダイヤル

0120-580446

〈受付時間〉営業日の午前9時～午後5時

<https://www.paypay-am.co.jp>

■設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			ダウ・ジョーンズ工業株30種平均株価		株 式 組入比率	株 式 先物比率	投資信託 証券比率	純 資 産 総 額
	(分配落)	収益分配金 (課税前)	期 中 騰 落 率	(配当込み,円ベース) (ベンチマーク)	期 中 騰 落 率				
(設 定 日) 2021年 3 月 8 日	円 10,000	円 —	% —	7,922,605	% —	% —	% —	% —	百万円 1
1 期 (2022年 3 月 7 日)	11,169	0	11.7	9,141,801	15.4	98.0	1.5	—	534
2 期 (2023年 3 月 6 日)	13,246	0	18.6	10,961,437	19.9	97.2	2.3	—	615
3 期 (2024年 3 月 5 日)	17,370	0	31.1	14,467,557	32.0	96.0	3.5	—	844
4 期 (2025年 3 月 5 日)	19,077	0	9.8	16,003,553	10.6	97.9	1.7	—	746
(償 還 時) 5 期 (2025年 6 月16日)	(償還価額) 16,120.53	0	△15.5	15,381,597	△3.9	—	—	—	417

*基準価額の騰落率は収益分配金（課税前）込み。
*当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券比率」は実質比率を記載しております。
*株式先物比率は、買建比率－売建比率。
*設定日の基準価額は当初設定時の価額です。また、設定日の純資産総額は、当初設定元本総額を記載しています。

■当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		ダウ・ジョーンズ工業株30種平均株価		株 式 組入比率	株 式 先物比率	投資信託 証券比率
		騰 落 率	(配当込み,円ベース) (ベンチマーク)	騰 落 率			
(期 首) 2025年 3 月 5 日	円 19,077	% —	16,003,553	% —	% 97.9	% 1.7	% —
3 月末	18,618	△2.4	15,630,537	△2.3	99.0	0.5	—
4 月末	16,118	△15.5	14,539,731	△9.1	—	—	—
5 月末	16,122	△15.5	15,309,336	△4.3	—	—	—
(償 還 時) 2025年 6 月16日	(償還価額) 16,120.53	△15.5	15,381,597	△3.9	—	—	—

*期末基準価額は収益分配金（課税前）込み。騰落率は期首比。
*当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券比率」は実質比率を記載しております。
*株式先物比率は、買建比率－売建比率。

※ダウ・ジョーンズ工業株30種平均株価（配当込み、円ベース）は、原則として基準価額計算日前日付のダウ・ジョーンズ工業株30種平均株価（配当込み、米ドルベース）をもとに、基準価額計算日のわが国の対顧客電信売買相場の仲値を用いて円ベースに換算したものです。

●「ダウ・ジョーンズ工業株30種平均株価」について
ダウ・ジョーンズ工業株30種平均株価は、S&P Globalの一部門であるS&P Dow Jones Indices LLCまたはその関連会社（「SPDJI」）の商品であり、これを利用するライセンスがPayPayアセットマネジメント株式会社に付与されています。Standard & Poor’s[®]およびS&P[®]は、S&P Globalの一部門であるStandard & Poor’s Financial Services LLC（「FS&P」）の登録商標で、Dow Jones[®]は、Dow Jones Trademark Holdings LLC（「Dow Jones」）の登録商標です。PayPayアセットマネジメント株式会社の商品は、SPDJI、Dow Jones、S&P、それらの各関連会社によってスポンサー、保証、販売、または販売促進されているものではなく、これらのいずれの関係者も、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、ダウ・ジョーンズ工業株30種平均株価のいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。

■設定以来の運用実績

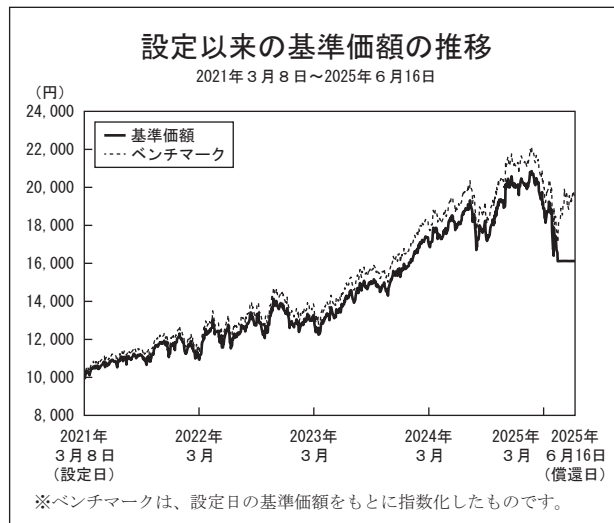
〈基準価額の動き〉

当ファンドの償還価額は、16,120円53銭となり、設定日との比較では61.2%の上昇となりました。

〈基準価額の主な変動要因〉

米国の株式市場全体（特定の株価指数を含みます。以下、同じ。）に概ね連動する投資成果を目指して運用を行なった結果、ベンチマークが上昇したことなどから基準価額は上昇しました。詳しくは〈市況〉をご参照ください。

※当ファンドにおいて、連動対象とする株価指数（「ベンチマーク」という場合があります。）はダウ・ジョーンズ工業株30種平均株価（配当込み、円ベース）とします。



〈収益分配金〉

収益分配金（1万口当たり、課税前、以下同じ）については、分配原資の積み上がり状況等を勘案し、設定来分配を見送らせていただきました。

〈市況〉

米国株式市場は、コロナ禍からの経済正常化への期待感や金融緩和策の長期化観測などを背景に上昇して始まったものの、ロシアのウクライナ侵攻による世界経済への影響が懸念されたことやインフレ抑制に向けて米連邦準備理事会（FRB）が金融引締めに転換したことなどが重石となり、2022年1月以降は上値の重い動きとなりました。その後は、米国経済のソフトランディング（軟着陸）期待が高まる中、人工知能（AI）向け需要の拡大期待からハイテク銘柄が買われたことやインフレの鎮静化を受けて早期の利下げ観測が強まったことなどを背景に再び堅調に推移しました。2025年以降は、トランプ政権の関税政策の行方や米中貿易協議の動向などを睨みながら方向感の無い展開となりました。

■設定以来の運用経過

〈PayPay投信 NYダウインデックス〉

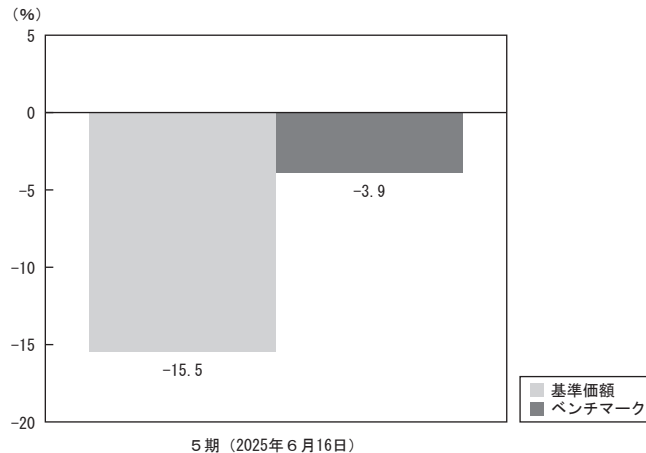
当ファンドは、米国平均株価インデックスマザーファンド（以下、「マザーファンド」という場合があります。）受益証券を中心に投資を行なうことを基本としています。マザーファンドにおいては、米国の金融商品取引所に上場されている株式のうち米国の代表的な株価指数に採用されている銘柄を主要投資対象とし、米国の株式市場全体に概ね連動する投資成果を目指して運用を行なうことを基本としています。なお、株式への投資に代えて、上場投資信託証券や株価指数先物取引を利用する場合があります。

当ファンドは、設定来、運用の基本方針に則り、ほぼ全額をマザーファンド受益証券に投資しました。

〈米国平均株価インデックスマザーファンド〉

設定来、運用の基本方針に則り、米国の金融商品取引所に上場されている株式のうち米国の代表的な株価指数に採用されている銘柄を主要投資対象とし、米国の株式市場全体に概ね連動する投資成果を目指して運用を行ないました。また、米国の代表的な株価指数に採用されている銘柄を一括で売買できない場合等においては、株式への投資に代えて、上場投資信託証券や株価指数先物取引を利用することにより、実質的な株式組入比率（上場投資信託証券や株価指数先物を含めた組入比率をいいます。）を概ね100%で推移させました。

■ベンチマークとの差異について



当期の当ファンドの基準価額の騰落率は△15.5%、ベンチマークの騰落率は△3.9%となりました。信託報酬やその他費用、有価証券売買時の売買委託手数料等がマイナス要因となりました。また、保有有価証券等（株価指数先物を含みます。）とベンチマークとの騰落率の差異や繰上償還に向けてポジションを解消したこともかい離要因としてあげられます。

当ファンドは、投資信託約款の規定に基づき償還となりました。受益者の皆様におかれましては、当ファンドにご愛顧賜り厚く御礼申し上げます。

■ 1 万口 (元本10, 000円) 当たりの費用の明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	(2025. 3. 6 ～2025. 6. 16)		
	金 額	比 率	
信託報酬	9円	0. 056%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率。期中の平均基準価額（月末値の平均値）は16, 952円です。
（投信会社）	(4)	(0. 025)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(4)	(0. 025)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(1)	(0. 006)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	12	0. 073	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数。売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株式）	(12)	(0. 071)	
（先物・オプション）	(0)	(0. 002)	
有価証券取引税	1	0. 003	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数。有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	(1)	(0. 003)	
その他費用	8	0. 049	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(8)	(0. 046)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（法定開示に係る費用）	(1)	(0. 003)	印刷会社等に支払う目論見書、運用報告書等の作成、印刷、交付等に係る費用
合 計	30	0. 181	

* 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料及びその他費用は、当ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

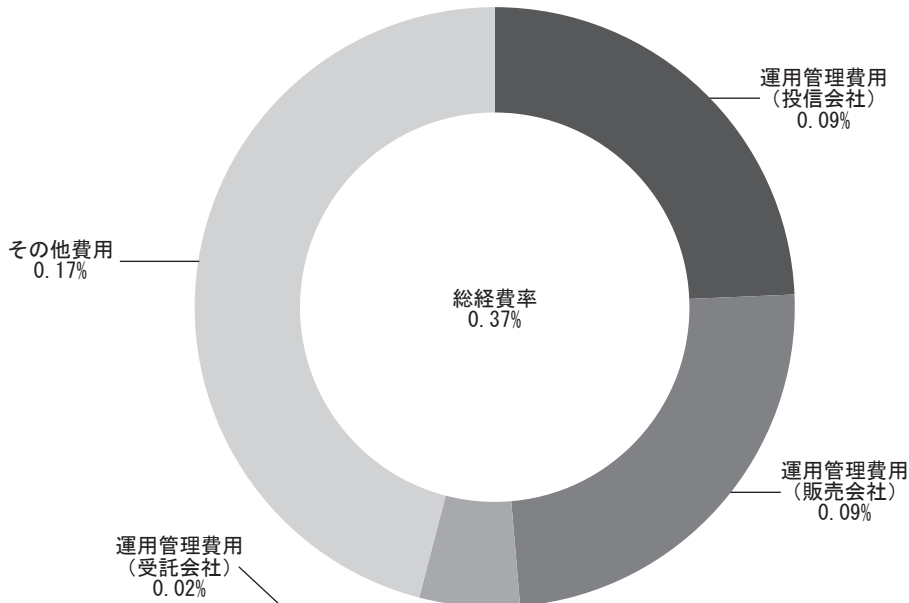
* 「金額」欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 「比率」欄は1 万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.37%です。



*費用は、1万口当たりの費用の明細において用いた簡便法により算出したものです。

*各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

*各比率は、年率換算した値です。

*上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買及び取引の状況（2025年3月6日から2025年6月16日まで）

（１）親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
米国平均株価インデックスマザーファンド	千口 －	千円 －	千口 345, 103	千円 640, 923

* 単位未満は切捨て。

* ー印は該当なし。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	PayPay投信 NYダウインデックス	米国平均株価インデックスマザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	－千円	634, 719千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	－千円	647, 365千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	－	0. 98

* 期中の株式売買金額は、受渡し代金。

* 期中の平均組入株式時価総額は、各月末現在の組入株式時価総額の単純平均。

* 単位未満は切捨て。

* ー印は該当なし。

■利害関係人との取引状況（自2025年3月6日 至2025年6月16日）

〈PayPay投信 NYダウインデックス〉

期中における利害関係人との取引はありません。

〈米国平均株価インデックスマザーファンド〉

期中における利害関係人との取引はありません。

* 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細（2025年 6 月16日現在）

有価証券等の残高はありません。

● 親投資信託残高

項 目	期 首 (前 期 末)	
	口 数	評 価 額
	千口	千円
米国平均株価インデックスマザーファンド	345, 103	744, 077

* 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成（2025年 6 月16日現在）

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	417, 386	100. 0
投 資 信 託 財 産 総 額	417, 386	100. 0

* 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2025年 6 月 16 日)現在

項 目	償 還 時
	円
(A)資 産	417,386,606
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	417,381,573
未 収 利 息	5,033
(B)負 債	331,082
未 払 信 託 報 酬	315,198
そ の 他 未 払 費 用	15,884
(C)純 資 産 総 額 (A - B)	417,055,524
元 本	258,710,779
償 還 差 益 金	158,344,745
(D)受 益 権 総 口 数	258,710,779口
1 万 口 当 たり 償 還 価 額 (C / D)	16,120円53銭

■損益の状況

(自2025年 3 月 6 日 至2025年 6 月 16 日)

項 目	当 期
	円
(A)配 当 等 収 益	77,000
受 取 利 息	77,000
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	△76,224,342
売 買 益	17,975,414
売 買 損	△94,199,756
(C)信 託 報 酬 等	△331,082
(D)当 期 損 益 金 (A + B + C)	△76,478,424
(E)前 期 繰 越 損 益 金	83,957,530
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	150,865,639
(配 当 等 相 当 額)	(58,995,095)
(売 買 損 益 相 当 額)	(91,870,544)
(G)収 益 分 配 金	—
償 還 差 益 金 (D + E + F + G)	158,344,745

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

〈注記事項〉
・ 期首元本額 391,507,846円
・ 期中追加設定元本額 0円
・ 期中一部解約元本額 132,797,067円

■お知らせ

投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴う投資信託約款の変更を2025年 4 月 1 日付で行ないました。

■投資信託財産運用総括表

信 託 期 間	投資信託契約締結日	2021年 3 月 8 日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2025年 6 月 16 日		資 産 総 額	417,386,606円
区 分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負 債 総 額	331,082円
受益権口数	1,000,000口	258,710,779口	257,710,779口	純 資 産 総 額	417,055,524円
				受 益 権 口 数	258,710,779口
元 本 額	1,000,000円	258,710,779円	257,710,779円	1 万口当たり償還金	16,120.53円
毎計算期末の状況					
計 算 期	元 本 額	純資産総額	基 準 価 額	1 万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第 1 期	478,449,214円	534,382,820円	11,169円	0円	0.0000%
第 2 期	464,771,364円	615,642,579円	13,246円	0円	0.0000%
第 3 期	486,474,004円	844,999,643円	17,370円	0円	0.0000%
第 4 期	391,507,846円	746,866,263円	19,077円	0円	0.0000%

■償還金のお知らせ

1 万口(元本 1 万円)当たり 償 還 金	16,120円53銭
---------------------------	------------

償還金の課税上の取り扱いについて

償還時の差益については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による申告分離課税が適用されます。
なお、源泉徴収選択口座においては原則として確定申告は不要となります。
※法人の場合は上記と異なります。
※税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。
※課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等に確認されることをお勧めいたします。

米国平均株価インデックスマザーファンド
運 用 報 告 書

(償還日 2025年6月13日)

当ファンドはこのたび投資信託約款の規定に基づき償還となりました。以下、設定以来の運用状況をご報告申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

信 託 期 間	無期限です。
運 用 方 針	この投資信託は、米国の株式市場全体（特定の株価指数を含みます。以下、同じ。）に概ね連動する投資成果を目指して運用を行ないます。
主 要 運 用 対 象	米国の金融商品取引所に上場されている株式のうち米国の代表的な株価指数に採用されている銘柄を主要投資対象とします。
組 入 制 限	①株式への投資割合には、制限を設けません。 ②外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

《お知らせ》

当ファンドは、投資信託約款第41条の規定に基づき償還となったため、第6計算期間は2025年6月13日までとなっております。

PayPayアセットマネジメント株式会社

東京都千代田区神田錦町一丁目1番地
<https://www.paypay-am.co.jp>

■設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		ダウ・ジョーンズ工業株30種		株 式 組入比率	株 式 先物比率	投資信託 証券比率	純 資 産 総 額
		期 中 騰 落 率	平 均 株 価 (配当込み,円ベース)	期 中 騰 落 率				
(設 定 日) 2020年 1 月30日	円 10,000	% —	7,086,779	% —	% —	% —	% —	百万円 0.99
1 期 (2021年 2 月 1 日)	9,999	△0.0	7,265,136	2.5	99.9	—	—	4,489
2 期 (2022年 1 月31日)	12,939	29.4	9,451,107	30.1	98.1	1.9	—	4,153
3 期 (2023年 1 月30日)	14,472	11.8	10,643,368	12.6	97.7	2.5	—	2,745
4 期 (2024年 1 月30日)	18,817	30.0	13,897,185	30.6	96.2	3.6	—	2,491
5 期 (2025年 1 月30日)	23,363	24.2	17,337,947	24.8	98.0	1.7	—	837
(償 還 時) 6 期 (2025年 6 月13日)	(償還価額) 18,225.69	△22.0	15,515,738	△10.5	—	—	—	316

* 株式先物比率は、買建比率－売建比率。
* 設定日の基準価額は当初設定時の価額です。また、設定日の純資産総額は、当初設定元本総額を記載しています。

■当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		ダウ・ジョーンズ工業株30種		株 式 組入比率	株 式 先物比率	投資信託 証券比率
		騰 落 率	平 均 株 価 (配当込み,円ベース)	騰 落 率			
(期 首) 2025年 1 月30日	円 23,363	% —	17,337,947	% —	% 98.0	% 1.7	% —
1 月末	23,401	0.2	17,366,209	0.2	98.4	1.7	—
2 月末	21,875	△6.4	16,236,007	△6.4	98.0	2.1	—
3 月末	21,046	△9.9	15,630,537	△9.8	99.1	0.5	—
4 月末	18,220	△22.0	14,539,731	△16.1	—	—	—
5 月末	18,227	△22.0	15,309,336	△11.7	—	—	—
(償 還 時) 2025年 6 月13日	(償還価額) 18,225.69	△22.0	15,515,738	△10.5	—	—	—

* 騰落率は期首比。
* 株式先物比率は、買建比率－売建比率。

※ダウ・ジョーンズ工業株30種平均株価（配当込み、円ベース）は、ダウ・ジョーンズ工業株30種平均株価（配当込み、米ドルベース）をもとに、わが国の対顧客電信売買相場の仲値を用いて円ベースに換算したものです。

● 「ダウ・ジョーンズ工業株30種平均株価」について
ダウ・ジョーンズ工業株30種平均株価は、S&P Globalの一部門であるS&P Dow Jones Indices LLCまたはその関連会社（「SPDJI」）の商品であり、これを利用するライセンスがPayPayアセットマネジメント株式会社に付与されています。Standard & Poor’ sおよびS&P®は、S&P Globalの一部門であるStandard & Poor’ s Financial Services LLC（「S&P」）の登録商標で、Dow Jones®は、Dow Jones Trademark Holdings LLC（「Dow Jones」）の登録商標です。PayPayアセットマネジメント株式会社の商品は、SPDJI、Dow Jones、S&P、それらの各関連会社によってスポンサー、保証、販売、または販売促進されているものではなく、これらのいずれの関係者も、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、ダウ・ジョーンズ工業株30種平均株価のいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。

■設定以来の運用実績

〈基準価額の動き〉

当ファンドの償還価額は、設定日との比較では8,225円69銭上昇（+82.3％）の18,225円69銭となりました。

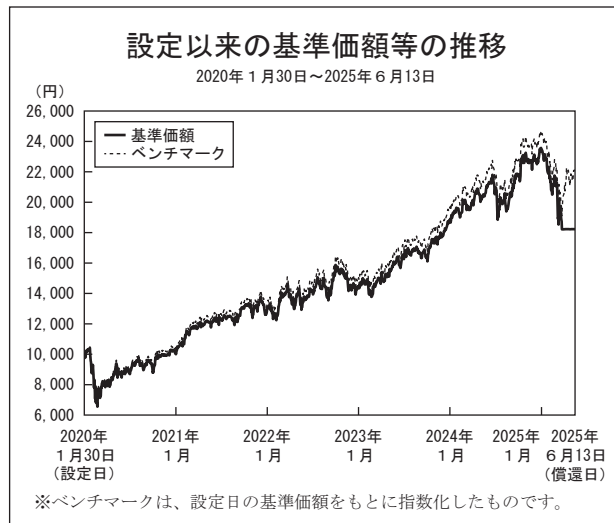
〈基準価額の主な変動要因〉

米国の株式市場全体（特定の株価指数を含みます。以下、同じ。）に概ね連動する投資成果を目指して運用を行なった結果、ベンチマークが上昇したことなどから基準価額は上昇しました。詳しくは〈市況〉をご参照ください。

※当ファンドにおいて、連動対象とする株価指数（本書においては、「ベンチマーク」という場合があります。）はダウ・ジョーンズ工業株30種平均株価（配当込み、円ベース）とします。

〈市況〉

米国株式市場は、新型コロナウイルスの感染が拡大し世界的な景気後退懸念が高まったことから下落して始まったものの、積極的な財政・金融政策を受けて反発し、景気回復への期待感や金融緩和策の長期化観測などを背景に2021年12月にかけて上昇基調で推移しました。その後は、ロシアのウクライナ侵攻による世界経済への影響が懸念されたことやインフレ抑制に向けて米連邦準備理事会（FRB）が金融引締めに転換したことなどが重石となり、上値の重い動きとなりました。2023年以降は、米国経済のソフトランディング（軟着陸）期待が高まる中、人工知能（AI）向け需要の拡大期待からハイテク銘柄が買われたことやインフレの鎮静化を受けて早期の利下げ観測が強まったことなどを背景に再び堅調に推移しました。



■設定以来の運用経過

当ファンドは、米国の金融商品取引所に上場されている株式のうち米国の代表的な株価指数に採用されている銘柄を主要投資対象とし、米国の株式市場全体に概ね連動する投資成果を目指して運用を行なうことを基本としています。なお、株式への投資に代えて、上場投資信託証券や株価指数先物取引を利用する場合があります。

設定来、運用の基本方針に則り、米国の金融商品取引所に上場されている株式のうち米国の代表的な株価指数に採用されている銘柄を主要投資対象とし、米国の株式市場全体に概ね連動する投資成果を目指して運用を行ないました。また、米国の代表的な株価指数に採用されている銘柄を一括で売買できない場合等においては、株式への投資に代えて、上場投資信託証券や株価指数先物取引を利用することにより、実質的な株式組入比率（上場投資信託証券や株価指数先物を含めた組入比率をいいます。）を概ね100%で推移させました。

■ベンチマークとの差異について

当期の当ファンドの基準価額の騰落率は△22.0%、ベンチマークの騰落率は△10.5%となりました。有価証券売買時の売買委託手数料等がマイナス要因となりました。また、保有有価証券等（株価指数先物を含みます。）とベンチマークとの騰落率の差異や繰上償還に向けてポジションを解消したこともかい離要因としてあげられます。

■ 1 万口（元本10,000円）当たりの費用の明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	(2025. 1. 31～2025. 6. 13)		
	金 額	比 率	
売買委託手数料 (株式) (先物・オプション)	14円 (13) (1)	0. 068% (0. 065) (0. 003)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数。売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税 (株式)	1 (1)	0. 003 (0. 003)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数。有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用 (保管費用)	12 (12)	0. 061 (0. 061)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
合 計	27	0. 132	期中の平均基準価額（月末値の平均値）は20, 553円です。

* 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
* 「金額」欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
* 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 売買及び取引の状況（2025年1月31日から2025年6月13日まで）

（1）株 式

	買 付		売 付	
	株 数	金 額	株 数	金 額
外国	百株		百株	
アメリカ	—	千米ドル —	218	千米ドル 4,605

* 金額は受渡し代金。
* 単位未満は切捨て。
* ー印は該当なし。

（2）先物取引の銘柄別取引状況

銘 柄 別	買 建		売 建	
	新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外国 株式先物取引 NYダウ先物	百万円 103	百万円 113	百万円 —	百万円 —

* 単位未満は切捨て。
* 期中の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。
* ー印は該当なし。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	660,852千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	737,208千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.89

*期中の株式売買金額は、受渡し代金。
*期中の平均組入株式時価総額は、各月末現在の組入株式時価総額の単純平均。
*単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況（自2025年1月31日 至2025年6月13日）

期中における利害関係人との取引はありません。

*利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細（2025年6月13日現在）

有価証券等の残高はありません。

■投資信託財産の構成（2025年6月13日現在）

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円	%
	316,723	100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	316,723	100.0

*評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2025年6月13日)現在

項 目	償 還 時
	円
(A)資 産	316,723,019
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	316,711,475
未 収 利 息	11,544
(B)純 資 産 総 額 (A)	316,723,019
元 本	173,778,328
償 還 差 益 金	142,944,691
(C)受 益 権 総 口 数	173,778,328口
1 万 口 当 た り 償 還 価 額 (B / C)	18,225円69銭

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。
* 損益の状況の中で(D)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
* 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

(注記事項)	
・ 期首元本額	358,575,547円
・ 期中追加設定元本額	0円
・ 期中一部解約元本額	184,797,219円

※期末における元本の内訳	
PayPay投信 NYダウインデックス	173,778,328円

■お知らせ

投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴う投資信託約款の変更を2025年4月1日付で行ないました。

■損益の状況

(自2025年1月31日 至2025年6月13日)

項 目	当 期
	円
(A)配 当 等 収 益	3,027,421
受 取 配 当 金	2,591,478
受 取 利 息	270,026
そ の 他 収 益 金	165,917
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	△165,582,362
売 買 益	6,006,706
売 買 損	△171,589,068
(C)先 物 取 引 等 取 引 損 益	△3,188,181
取 引 益	336,860
取 引 損	△3,525,041
(D)信 託 報 酬 等	△369,437
(E)当 期 損 益 金 (A + B + C + D)	△166,112,559
(F)前 期 繰 越 損 益 金	479,160,031
(G)解 約 差 損 益 金	△170,102,781
償 還 差 益 金 (E + F + G)	142,944,691

■投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2020年1月30日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2025年6月13日		資産総額	316,723,019円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	－円
受益権口数	990,000口	173,778,328口	172,788,328口	純資産総額	316,723,019円
				受益権口数	173,778,328口
元本額	990,000円	173,778,328円	172,788,328円	1万口当たり償還金	18,225.69円
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	4,490,256,273円	4,489,961,429円	9,999円	－円	－％
第2期	3,210,118,154円	4,153,430,955円	12,939円	－円	－％
第3期	1,897,350,795円	2,745,849,477円	14,472円	－円	－％
第4期	1,324,164,726円	2,491,659,230円	18,817円	－円	－％
第5期	358,575,547円	837,735,578円	23,363円	－円	－％

■償還金のお知らせ

1万口(元本1万円)当たり 償還金	18,225円69銭
----------------------	------------